# 11 English is studied.

対応 UNIT

制限時間 30分 合格点 80 点

点

日本語	1回目	発音	2回目	3 回目	テスト
人物	person	ハ゜ーソン			
絵画	painting	へ゜インティンク゛			
大衆的な	pop	<b>ホ</b> ゚プ			
描く	paint	<b>ヘ</b> °			
印刷する	print	プリント			
影響する	influence	インフルエンス			
示す	show	ショウ			
show の過分	shown	ショウン			
持ってくる	bring	ブリング			
bring の過分	brought	ブロート			

brii	ng の過分 brought プロート					
英語	らは日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)					
be:	動詞には、現在形と過去形と過去分詞形があり、過去分詞形は過去形と同じ形のものが多いです。 be 動詞+過去分詞形 で「~される」という意味です。例)English <u>is studied</u> .「英語は <u>勉強されます</u> 。」 be 動詞を過去形にすると「~されました」という意味になります。例)English <u>was studied</u> .					
	F主は by で表します。例)English is studied <u>by them</u> .「英語は勉強されます、 <u>彼らによって</u> 。」					
1						
<u> </u>	→ This racket ( ) ( ) by him.					
(2)	この絵画は持ってこられました、日本から。					
<b>3</b>	→ This painting ( ) ( ) from Japan. これらの机は作られました、彼らによって。					
•	→ These desks ( ) ( ) by them.					
4	·					
	$\rightarrow$					
<b>⑤</b>	そのペンは必要とされています、彼女によって。					
	$\rightarrow$					
<b>6</b>	私達は助けられました、彼によって。					
	<b>→</b>					
7	He cleans this room. (This room を主語にして受け身の文に)					
<b>(</b>	→ Characinta debia miatura (Thia miatura まきまにして平は白の女に)					
0	She painted this picture. (This picture を主語にして受け身の文に) →					
9						
	→ (************************************					
10	This food was cooked by her.					
	$\rightarrow$					
11)	He was influenced by Japanese culture.					
	<b>→</b>					
12	Many messages are shown in this book.					
	$\rightarrow$					

# 12 Is English studied?

対応 UNIT

制限時間 30分 合格点 80 点

点

日本語	1回目	発音	2 回目	3 回目	テスト
アニメ	anime	アニメ			
商品	goods	<b>ク</b> `ス`			
祝う	celebrate	セレブレイト			
ひきつける	attract	<b>가ラ</b> か			
write の過去	wrote	ㅁ亦			
write の過分	written	リシ			
give の過去	gave	<b>ケ</b> ゙イウ			
give の過分	given	キ゛ヴン			
外で	outside	7ሳኑ <b>ታ</b> ብ՝			
その当時	at that time	<b>アト ザト タ</b> イム			

外で	外で outside 7ሱ <b>ታ</b> ብ						
その	り当時	at that time	<b>アト サ</b> ゙ト タイム				
英語	英語は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)						
受け	t身の文も、b	oe 動詞に not をつ	けると否定文、be	動詞を文頭に置く。	と疑問文になります	<b>f</b> 。	
例)	English <u>isn't</u>	<u>t studied</u> by them	.「英語は <u>勉強され</u>	<u>ません</u> 、彼らによ	って。」		
例)	<u>Is</u> English <u>s</u>	tudied by them?	「英語は <u>勉強されま</u>	<u>すか</u> 、彼らによっ	て?」		
be:	動詞の疑問文	は be 動詞を使って	【答えます。例) <u>₩</u>	<u>/as</u> this book writt	ten by her? $\rightarrow$ Ye	es, it <u>was</u> .	
1	この物語は書	書かれていません、	子供用に。				
	→ This	story (	)(	) for childre	en.		
2	その絵画は持	寺ってこられません	でした、日本に。				
	→ The p	painting (	) (	) to Jaj	pan.		
3		されましたか、日本					
	→ (	)( )(	)	by Japanese	e culture?		
4	このラケット	トは使われませんで	うした、彼女によっ	て。			
	<b>→</b>						
<b>⑤</b>	彼の名前は四	乎ばれませんでした	٥-				
	$\rightarrow$						
<b>6</b>	彼らはひきつ	<b>つけられましたか、</b>	この絵画によって	?			
	<b>→</b>						
7	Is this s	song loved b	y young peo	ple? (「はい」	と答える)		
	<b>→</b>						
8	Were th	ne goods giv	en to childr	en? (「いいえ	」と答える)		
	<b>→</b>						
9	The kitchen was cleaned yesterday. (下線部をたずねる疑問文に)						
	$\rightarrow$						
10	The map isn't shown in this book.						
	<b>→</b>						
11)	${\mathbb D}$ This desk wasn't needed.						
	<b>→</b>						
12	When w	as the book	written?				
	<b>→</b>						

# 13 The news made me happy. 対応 UNIT 制限時間 合格点 点

日本語	1回目	発音	2 回目	3 回目	テスト
時代	period	ピッパ			
ポスター	poster	<b>ホ</b> ゚スター			
伝統	tradition	トラテ゛イション			
know の過去	knew	ニュ-			
売る	sell	セル			
sell の過分	sold	ソウルト			
外国の	foreign	フォール			
国内の	national	ナショナル			
いつか	someday	サムデイ			
実際	in fact	イン ファか			

実際	in fact イン ファ外							
英語	吾は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)							
mal	makeABは「AをBにする」という意味で、Aは名詞、Bは形容詞になります。							
例)	例)The news <u>made me happy</u> . 「その知らせは <u>私を幸せにしました</u> 。」							
自然	然な日本語で訳すと、「その知らせで私は幸せになりました。」のようになります。							
代名	召詞の目的格:me「私を」、us「私達を」、you「あなたを」、him「彼を」、her「彼女を」、them「彼らを」							
1	これらの歌は彼女を幸せにします。							
	$\rightarrow$ These songs ( ) ( ) ( ).							
2	その物語は子供達をわくわくさせます。							
	$\rightarrow$ The story ( ) ( ).							
3	彼のメッセージは私達を強くしました。							
	$\rightarrow$ His message ( )( )( ).							
4	これらの仕事は彼らを疲れさせます。							
	$\rightarrow$							
<b>⑤</b>	この映画は私を悲しくします。							
	<b>→</b>							
<b>6</b>	その知らせは彼を驚かせました。							
	<b>→</b>							
7	The book makes me famous. (過去の文に)							
	<b>→</b>							
8	This song makes people happy. (This を These に変えて)							
	<b>→</b>							
9	He made the game exciting. (否定文に)							
10	This dictionary makes my work easy.							
•	→  ,							
11)	The match made many people excited.							
	→							
12	The poster will make her famous.							
	$\rightarrow$							

## 14 食事の会話

対応 UNIT

制限時間 30分 合格点 80 点

点

日本語	1回目	発音	2回目	3 回目	テスト
料理	dish	テ*イシュ			
牛肉	beef	L`-7			
大豆	soybean	ソイビーン			
チーズバーガー	cheeseburger	チーズバーガー			
お茶	tea	ティ-			
うれしい	glad	グ <b>ラ</b> ド			
種類の	kind of	<b>カ</b> イント゛アウ゛			
1 切れの~	a piece of	ァピース オヴ			
自由に食べて	help yourself	ヘルプュアセルフ			
~はいかがですか	would you like	ウジュー ライク			

~(1	tいかがですか would you like ウジュー ライク							
英語	吾は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)							
食	事で使う表現:Help yourself.「自由に食べて。」、It looks delicious.「それはおいしそうに見えます。」、							
Ma	y I have some tea?「いくらかお茶をもらってもいいですか?」、Here you are.「はい、どうぞ。」、							
Wo	Vould you like a piece of cake?「1 切れのケーキはいかがですか?」、No thank you.「いいえ、結構です。」、							
I'n	n full.「私はお腹がいっぱいです。」、This is made from beef.「これは牛肉から作られています。」							
1	自由に食べて。							
	→ ( ) ( ).							
2	もう少しいかがですか?							
	$\rightarrow$ ( )( )some more?							
3	はい、お願いします。それはとてもおいしいです。							
	$\rightarrow$ ( ), ( ). It's very good.							
4	私はうれしいです、あなたがそれを好きで。							
_	<b>→</b>							
<b>(5</b> )	いくらか水をもらってもいいですか?							
	→ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
<b>6</b>	もちろん。はい、どうぞ。							
7	この料理はおいしいです。							
<u> </u>	→							
8	It is called <u>meat loaf</u> . (下線部をたずねる疑問文に)							
9	Meat loaf is made <u>of</u> beef. (下線部を正しい形に直して)							
•	Medi iod is made of Deel. (I-whee 正しいがに直じて)							
10	Would you like another piece of cake?							
••	→							
11)	No, thank you.							
9	→ ,							
12	I'm full.							
	$\rightarrow$							

### 11 English is studied.

対応 UNIT

制限時間 30分

合格点 80 点

Ė

### 英語を3回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(4点×10問=40点)

日本語	1回目	発音	2回目	3 回目	テスト
人物	person	ハ゜ーソン			
絵画	painting	へ゜インティンク゛			
大衆的な	pop	<b>ホ</b> ゚プ			
描く	paint	<b>ヘ</b> °			
印刷する	print	プリント			
影響する	influence	インフルエンス			
示す	show	ショウ			
show の過分	shown	ショウン			
持ってくる	bring	ブリング			
bring の過分	brought	ブロート			

#### 英語は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)

動詞には、現在形と過去形と過去分詞形があり、過去分詞形は過去形と同じ形のものが多いです。 be 動詞+過去分詞形 で「~される」という意味です。例)English <u>is studied</u>.「英語は<u>勉強されます</u>。」 be 動詞を過去形にすると「~されました」という意味になります。例)English <u>was studied</u>. 動作主は by で表します。例)English is studied <u>by them</u>.「英語は勉強されます、<u>彼らによって</u>。」

- ① このラケットは使われます、彼によって。
  - → This racket (is) (used) by him.
- ② この絵画は持ってこられました、日本から。
  - → This painting (was) (brought) from Japan.
- ③ これらの机は作られました、彼らによって。
  - → These desks (were) (made) by them.
- 4 日本は訪問されます、多くの人々によって。
  - → Japan is visited by many people.
- **⑤** そのペンは必要とされています、彼女によって。
  - → The pen is needed by her.
- 6 私達は助けられました、彼によって。
  - → We were helped by him.
- ⑦ He cleans this room. (This room を主語にして受け身の文に)
  - → This room is cleaned by him.
- ⑧ She painted this picture. (This picture を主語にして受け身の文に)
  - → This picture was painted by her.
- ⑨ They use the computer. (The computer を主語にして受け身の文に)
  - → The computer is used by them.
- This food was cooked by her.
  - → この食べ物は料理されました、彼女によって。
- (1) He was influenced by Japanese culture.
  - → 彼は影響されました、日本文化によって。
- (1) Many messages are shown in this book.
  - **→ 多くのメッセージが示されます、この本の中で。**

### 12 Is English studied?

対応 UNIT

制限時間 30分

合格点 80 点

点

### 英語を3回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(4点×10問=40点)

日本語	1回目	発音	2回目	3 回目	テスト
アニメ	anime	アニメ			
商品	goods	<b>ク</b> *ズ			
祝う	celebrate	セレブレイト			
ひきつける	attract	<b>가ラ</b> か			
write の過去	wrote	ㅁか			
write の過分	written	リシ			
give の過去	gave	<b>ケ</b> ゙イウ			
give の過分	given	<b>キ</b> ゛ウン			
外で	outside	7ሳኑ <b>ታ</b> ብ՝			
その当時	at that time	<b>アト サトタ</b> イム			

#### 英語は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)

受け身の文も、be 動詞に not をつけると否定文、be 動詞を文頭に置くと疑問文になります。

- 例) English isn't studied by them. 「英語は<u>勉強されません</u>、彼らによって。」
- 例) Is English studied by them?「英語は勉強されますか、彼らによって?」

be 動詞の疑問文は be 動詞を使って答えます。例)Was this book written by her? → Yes, it was.

- ① この物語は書かれていません、子供用に。
  - → This story (isn't) (written) for children.
- ② その絵画は持ってこられませんでした、日本に。
  - → The painting (wasn't) (brought) to Japan.
- ③ 彼女は影響されましたか、日本の文化によって?
  - → (Was)(she)(influenced) by Japanese culture?
- (4) このラケットは使われませんでした、彼女によって。
  - → This racket wasn't used by her.
- ⑤ 彼の名前は呼ばれませんでした。
  - → His name wasn't called.
- ⑥ 彼らはひきつけられましたか、この絵画によって?
  - → Were they attracted by this painting?
- ⑦ | Is this song loved by young people? (「はい」と答える)
  - → Yes, it is.
- 8 Were the goods given to children? (「いいえ」と答える)
  - → No, they weren't.
- ⑨ The kitchen was cleaned yesterday. (下線部をたずねる疑問文に)
  - → When was the kitchen cleaned?
- 1 The map isn't shown in this book.
  - → その地図は示されていません、この本の中で。
- 1) This desk wasn't needed.
  - → この机は必要とされませんでした。
- 12 When was the book written?
  - → いつその本は書かれましたか?

# 13 The news made me happy. 対応 UNIT 制限時間 合格点 80点

### 英語を3回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(4点×10問=40点)

日本語	1回目	発音	2回目	3 回目	テスト
時代	period	ピッパ			
ポスター	poster	<b>ホ</b> ゚スター			
伝統	tradition	トラテ゛イション			
know の過去	knew	ニュ-			
売る	sell	セル			
sell の過分	sold	ソウルド			
外国の	foreign	フォール			
国内の	national	ナショナル			
いつか	someday	サムディ			
実際	in fact	イン ファか			

#### 英語は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5 点×12 問=60 点)

make ABは「AをBにする」という意味で、Aは名詞、Bは形容詞になります。

例) The news made me happy. 「その知らせは<u>私を幸せにしました</u>。」

自然な日本語で訳すと、「その知らせで私は幸せになりました。」のようになります。

代名詞の目的格:me「私を」、us「私達を」、you「あなたを」、him「彼を」、her「彼女を」、them「彼らを」

- (1) これらの歌は彼女を幸せにします。
  - $\rightarrow$  These songs ( make ) ( her ) ( happy ).
- ② その物語は子供達をわくわくさせます。
  - → The story (makes) (children) (excited).
- ③ 彼のメッセージは私達を強くしました。
  - → His message ( made ) ( us ) ( strong ).
- 4 これらの仕事は彼らを疲れさせます。
  - → These works make them tired.
- 5 この映画は私を悲しくします。
  - → This movie makes me sad.
- 6 その知らせは彼を驚かせました。
  - → The news made him surprised.
- ⑦ The book makes me famous. (過去の文に)
  - → The book made me famous.
- 8 This song makes people happy. (This を These に変えて)
  - → These songs make people happy.
- 9 He made the game exciting. (否定文に)
  - → He didn't make the game exciting.
- This dictionary makes my work easy.
  - → この辞書は私の仕事を簡単にします。
- (1) The match made many people excited.
  - → その試合は多くの人々をわくわくさせました。
- The poster will make her famous.
  - **→ そのポスターは彼女を有名にさせるでしょう。**

### 14 食事の会話

対応 UNIT 1

制限時間 30分

合格点 80 点

点

#### 英語を3回ずつ書いて、見ずに書けるかテストしましょう。(4点×10問=40点)

日本語	1回目	発音	2 回目	3 回目	テスト
料理	dish	テ*イシュ			
牛肉	beef	ヒ*-7			
大豆	soybean	ソイビーン			
チーズバーガー	cheeseburger	チーズバーガー			
お茶	tea	ティー			
うれしい	glad	グ <del>ラ</del> ド			
種類の	kind of	<b>カ</b> イント゛アウ゛			
1 切れの~	a piece of	ァヒ°-ス オヴ			
自由に食べて	help yourself	ヘルプ ュアセルフ			
~はいかがですか	would you like	ウシュー ライク			

#### 英語は日本語に、日本語は英語にしましょう。(5点×12問=60点)

食事で使う表現: Help yourself.「自由に食べて。」、It looks delicious.「それはおいしそうに見えます。」、May I have some tea?「いくらかお茶をもらってもいいですか?」、Here you are.「はい、どうぞ。」、Would you like a piece of cake?「1 切れのケーキはいかがですか?」、No thank you.「いいえ、結構です。」、I'm full.「私はお腹がいっぱいです。」、This is made from beef.「これは牛肉から作られています。」

- ① 自由に食べて。
  - → (Help) (yourself).
- ② もう少しいかがですか?
  - → (Would) (you) (like) some more?
- ③ はい、お願いします。それはとてもおいしいです。
  - → (Yes), (please). It's very good.
- 4 私はうれしいです、あなたがそれを好きで。
  - → I'm glad you like it.
- ⑤ いくらか水をもらってもいいですか?
  - → May I have some water?
- **⑥** もちろん。はい、どうぞ。
  - → Of course. Here you are.
- ⑦ この料理はおいしいです。
  - → This dish(=food) is delicious(=good).
- ⑧ It is called meat loaf. (下線部をたずねる疑問文に)
  - → What is it called?
- 9 Meat loaf is made of beef. (下線部を正しい形に直して)
  - → Meat loaf is made from beef.
- Would you like another piece of cake?
  - → もう1切れのケーキはいかがですか?
- 11 No, thank you.
  - → いいえ、結構です。
- 12 I'm full.
  - → 私はお腹がいっぱいです。